



秋の読書旬間^{じゅん}

 10/22(月) ~ 11/2(金) 

① AIの本を読もう!!

③ 先生方オススメの本を読もう!!

② 図書委員が作ったオススメ本の帯に投票して「チャンプ帯」を決めよう!!

④ 本を借りて「AI葉」をもらおう!!

図書館へ行こう!!

10/22~11/2は、秋の校内読書旬間です。10/23~10/25の朝読書の時間を利用した朝の読書会で「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」(新井紀子著)のプリントを配付します。そのプリントを読んで最終日に感想を書き、感想は図書委員が回収し図書館だよりに掲載します。3学年は感想なしです。今話題のAIと教育に関する本ですので、小論文・面接対策としてもきっと役に立つはずです。

図書館でもAI関連の本のコーナーを設置します。新書・実用書だけでなく小説もあります。また、読書旬間期間中に図書館に投票箱を設置し、図書委員が作ったオススメの本の帯に投票して「チャンプ帯」を決めます。「読書の魅力を伝える講座」の還元です。先生方にもオススメの本を紹介してもらいましたので、読んでみてください。期間中、図書館の本を借りた人には図書委員手作りのAI葉のプレゼントがあります。読書の秋に図書館に来て、様々な本に触れてみましょう。



「読書の魅力を伝える講座」in東京

9/15~17に東京で開催された「読書の魅力を伝える講座」に図書委員長が学校代表として参加しました。東京大学教授酒井邦嘉氏との「脳を創る読書」講演告知ポスター作成・おすすめの本の帯づくり・作家朝井リョウ氏との対話会・学者芸人サンキュータツオ氏との読書推進プロジェクト会議などのワークショップや東京神保町の書店見学・古書店巡りなど、読書の伝道師になるためのイベントが目白押しだったようです。

この講座の還元として、図書委員会でオススメの本の帯を作って、読書旬間期間中に皆さんに投票してもらい、「チャンプ帯」を決めますので、図書館に来てぜひ投票してくださいね。



AI本の紹介



◆実用書◆

- ◆「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」新井紀子著
- ◆「ロボットは東大に入れるか」新井紀子著
- ◆「10年後、君に仕事はあるのか？」藤原和博著
- ◆「人工知能は人間を超えるか」松尾豊著

◆新書◆

- ◆「デジタルは人間を奪うのか」小川和也著
- ◆「絵でわかる人工知能」三宅陽一郎著
- ◆「AIの衝撃」「AIが人間を殺す日」小林雅一著

◆小説◆

- ◆「僕はロボットごしの君に恋をする」山田 悠介著
- ◆「虹を待つ彼女」逸木裕著 ◆「ソバニールヨ」喜多川泰著

秋の読書会 絵: KINOKO 字: DONGURI

